



いまいは今  
vol.175

発行 今井町並み保存会  
発行日 平成27年1月1日  
電話 0744-22-1128  
http://www.3.kcn.ne.jp/~imaicho/  
e-mail imaicho@3.kcn.ne.jp  
◇ご意見・ご感想は  
今井まちづくりセンターまで

## 年頭のご挨拶

今井町並み保存会

会長 若林 稔

明けましておめでとございます。

昨年は今井町・妻籠・有松で産声を上げた全国町並み保存連盟が40年の記念の年に当たりました。

記念式典として5月の今井町並み散歩には連盟の理事長、副理事長、妻籠、有松の両会長、役員などが来町くださって、茶行列開会式でご挨拶をいただきと同時に、行列にも参加して今井町を堪能してくださいました。

その後、秋に開催の全国町並み保存連盟の佐賀大会においても、40周年の歴史を振り返る諸行事が行われ、これは引き続き行われた有松、妻籠の式典への参加まで続いて今井町の存在を改めてPRできる機会を沢山いただきました。

40年前といえは高度成長期で旧いものはすべて取り壊そうという風潮の時代ですが、全国に先駆けて貴重な古い町並みの保存を国に訴え、世に広める運動を展開してきました。

先人たちの苦勞がしのばれます。

最近はいろんな角度から今井町のような住宅、町づくりが見直され始め、全国各地から視察が来ておられます。

そしてその評価は高く、専門家の間では単なる一過性の観光を真似ない、着地型観光や教育、医療に根差した町の活用に高い先見性を指摘してくれています

只、残念なのは一部をのぞいて奈良県のみなさんの認知度がまだまだ低いということ です。

そのため今井町並み保存会としては自治会をはじめ各種団体のみなさんにご支援をいただいて今井町並み散歩を9日間の長丁場で開催し、期間中計5万人の来町者を迎え、また、夏の灯火会で7500灯の灯かりを町中に灯すことなどで今井町の存在をPRしてまいりました。

これも偏に皆さんが心を同じくして行事を遂行して下さったおかげと感謝しております。

また、日常においても全国各地の保存地区からや、有識者は言うに及ばず、海外からも含めて学生たちが大勢研修に

町され、保存活動を学ばせて頂きましたと沢山のお礼も頂いております。

新たに迎えます平成27年は昨年冒頭にも申し上げました「保存と活性の両立」へと歩む大事な年になると決意をあらたにするところです。

「町づくりは人づくりから」と言います。保存活動に参加の若い方も増え、これまでの方々の力とつなぎ合わせ、町中のみなさんが参加できる色々な取り組みを企画していきたいと思っています。

また、外に向かつては世界に誇りうる今井町の保存資産を更にPRし、世界遺産に向けての意志を発揮するとともに、県下の学校などを通じて次世代を担う子供たちにも保存の大切さを知らせていきたいと思ひます。

そして11年前の全国町並み保存連盟主催のかしはら、今井大会で提案した「癒しの町・今井町」は先見の明よろしく、奈良県立医科大学との連携による医学と町づくりが官学民一体で稼働する可能性を生み出してきました

これらを実行するには今井町の皆様のご協力を欠かすことが出来ません。

本年もご協力ご支援のほどよろしくお願い致しますとともに、みなさんにとって佳き年になりますように祈念致します。年頭のご挨拶とさせていただきます。

いまいの人々は

短歌三首

原田 和子(蘇武橋)

一月も 半ばを過ぎて 静かなる

部屋の明るし 冬すみれ咲き

見るものが すべて明るく 思はれて

確かに春は そこまで来てゐる

デパートの 婦人服売場 春ひと色

ピンクのセーター 一枚買ひぬ



新年一月号は原田さんに初めてご登場いただきました。同好誌に発表しておられる「春うらら」のタイトルから三首掲載しました。これからの誌面に新しい風を吹かせてもらえることと思います。

今年も「いまいの人々は」では、新しい方々のご投稿をお待ちしています。「詩」でも「俳句」「川柳」等どんな作品でも結構です。皆さまのお力をお借りして、楽しい充実した親しみのある誌面にしていく予定です。今井まちづくりセンター」内編集部係までお届けいただくか、お電話下さい。よろしく願います。

秋の夜長のウィークエンドコンサート

11月28日に旧米谷家で今年で第8回目のFixed Starsさんのクラシックコンサートを開催しました。40名の聴衆のもと、終盤にはラフツッキー行進曲が演奏され、一足早いお正月気分を味わいました。

近江八幡市近隣景観形成協定地区

連絡協議会来町

12月13日朝から霞が降る中、近江八幡市から17名の視察がありました。近江八幡は今でこそ、NHKドラマ「こちそうさん」のロケ地に使われるほど八幡堀が美しいですが、昭和40年代は生活排水やゴミの不法投棄などで大変汚れ、埋立てるという計画もあったほどです。しかし数名の有志が手弁当で清掃を続け、市民も立ち上がり、見事再生することができました。

当日は若林会長が町歩きを担当し、町家再生ネットワーク代表として上田理事に空き家問題について話していただきました。昼食は旧米谷家のかまどを使い炊き込みご飯を用意しました。

はならあと 着物でジャズ

今年のはならあとでは県立医大の軽音楽部と協力して、ジャズコンサートを順明寺で11月22日に開催しました。

当日は天候に恵まれ、5時間の演奏時間の末、午後6時に順明寺の時の鐘を合図に無事



終了することができました。グループの中には自前で着物を用意されているところもあり、ぜひ来年も参加したいという声がありました。他の会場でもボランティアの方と作家の交流があり、芸術を通してのまちづくりを考えるきっかけとなりました。

いまい往来

12月28日(日) ～ 30日(火)

年末警戒・夜回り

31日(水) 大祓式・除夜祭り

12月25日(木) ～ 1月5日(月)

年末年始休館

今井町づくりセンター

今井まちや館・旧米谷家

1月8日(木) 恵比寿祭り(春日神社)

編集後記

今年、阪神淡路大震災20年、戦後70年と、ある意味いろんなことを見つめ直す良い機会のある年では・・・お互いが意識しあえる一年にしていきましょう。